

## JMRC 関東イストラリーツアー第8戦 第30回 RBAC サンデーラリー 2013 /11 /23~24

来年から新しい車両規定(RPN)ができて全日本選手権のクラス分けが変わります。とうとうと言うか？ようやくと言うか？ノーマル化・低年式車排除の過渡期に入る感じです。近年、本来なら最新鋭のマシンが競っていいはずの選手権でさえ、クラスによっては15年前くらいのマシン達が勝っちゃいますよね(笑)。軽くて動力性能の高い旧車が速いのは当然で、安くてタイムが出る車を求めるのは仕方ないことです。しかし、競技車両の新陳代謝が悪くなって下々に中古競技車が流れなくなり・・・、初心者がお手頃な車を入手しにくい・・・、そんなことも新規参入者の妨げになっているのではないのでしょうか？余裕のある方は是非新車でラリー車を作りましょう！5年後のローカルラリーが20年落ちの車で競うクラシックカーイベントにならないように。私が言うのもなんですかね・・・(笑)。

ところでイーストのここ数戦、エントリー数の減少に歯止めかからず10数台と末期症状？絶対的な人口が減ってしまった今、需要と供給のバランスを考え直しイベント絶対数・シリーズ戦数・ヒエラルキー・競技設定レベルの均等化などの抜本的見直しが必要と考えます。このままだと出る側も作る側もシラけた状況が続いて消滅しちゃうかも知れません。競争ですからある程度の数が出て、ライバルがいてこそいろいろなドラマが生まれるのではないのでしょうか？内容は変化しつつありますが、まだまだラリーは面白いと思います。

さて、今年のサンデーラリーです。毎年新しい試みをして、固定化しつつあるフィールドでも何とか変化を楽しんでいただこうと努力しております。今回は最近のニーズにお応えして？レキっぼい下見のSec1、TCラリーっぼくCPを置いたSec2、3という構成です。オドはスタート前に測ってください。Sec1はバラバラに走られるのも困るので十分間に合う時間走行で分計時オープンCPを置き、1分につき早着60点、遅着10点をとります。Sec2、3は時間走行リエゾンの受CP(Sec1と同様な分計時)→直後に設けたハイアベ再スタート→ハイアベ受CP(秒計時、早着減点はとらない)の流れにしてみました。勝負所はSec2に6ヶ所(計17kmくらい)、Sec3にロング含む3ヶ所(計19kmくらい)を用意しました。下見セクションをやるのでスタート時間がいつもより大幅？に早く18時を予定しております。間違えないでくださいね(笑)。スタート会場は昨年同様笹パーキング、ゴール会場はまたしても朝焼けがきれいな海です。かなり不安な参加状況ですが、たくさんエントリーをお待ちしております。

from p